



2007年5月1日発行

<http://home.d08.itscom.net/npokoala/index.html/>

こあら村の冬&活動報告



3月のユーカリ茶屋
 簡単にできる転倒予防体操を体験

1月のユーカリ茶屋
 金原亭馬吉さんの落語を堪能

ユーカリ茶屋は地域の中高年の皆様楽しんでいただくように毎月一度開催しています。今までの内容は体操、ギター演奏と歌、講座「悪徳商法にご用心」、お琴の演奏、落語などです。

1月のユーカリ茶屋は初の試みで若手落語家の金原亭馬吉(きんげんていうまきち)さんをお迎えしました。急ごしらえの高座に1メートルも離れていない客席からは、馬吉さんの身振り手振り、声色が迫ってきて、江戸っ子の気風よさを堪能しました。

2月はギターを弾きながら歌を聞かせる、鎌田やよいさんのコンサートでした。小さいお客様も参加ということで、「うれしいひな祭り」「となりのトトロ」「アイスクリームの歌」「見上げてごらん夜の星を」「みかんの花咲く丘」「おぼろ月夜」など、一時間にわたって、いつものようにお話を交えたり、一緒に歌ったりして楽しみました。

3月は転倒予防の体操でした。地域で体操教室を開いていらっしゃる宮川幸代さんの指導で転倒予防の体操をしました。高齢になって転倒すると骨折、寝たきりになる場合が多いのです。足が上がらなくなるとつまづくことはありませんか？ 日常のちょっとした運動から筋力を維持し、縮んでいる筋も伸ばすことができます。座ったままできる体操なので、どなたにも気軽にできます。音楽に合わせた楽しい体操もあります。指先を動かすのも意外に難しかったりします。体操のあとは季節に合わせたお菓子とお茶の時間です。



これからの予定

■会員総会

こあら村の会員総会を開催します。会員の方はもちろん、どなたでもお越しください。

日時: 2007年5月25日(金) 午後3時から

■7月のユーカリ茶屋

7月は宮川幸代さんの転倒予防の体操を予定しています。

日時: 7月10日(火) 午前11時から12時30分

参加費: 300円



おかあさんたち集まれ! 利用者の声

日頃こあら村を利用しているおかあさんたちに、こあら村についての感想を聞かせてもらいました。

☪ スタッフの方々がいつも温かく迎えてくれます。子供のスキを見て飲むコーヒーの美味しいこと。(真知子さん)

☪ こあら村に来るようになって、子供の人見知りがなくなりました! 家の中では私にベッタリで泣いてばかりだったのがウソのよう。ハリキッテ遊んでくれます。(明美さん)

☪ 育児の不安や困ったことなどを何でも気軽に話せる場所です。ママのストレスが発散でき、子供も家で遊ぶよりお友達と遊べて(時には泣くこともあります)本当に楽しいです。(美和子さん)

☪ 人見知りが激しくて泣いてばかりの子供が、こあら村に来るようになって、笑顔を見せるまでにあまり時間がかからなくなりました。とても助かりました。(日野かおりさん)

☪ コーヒーを飲みながらのんびり育児ができるところが好きです。そして私も子供もお友達が増えました。(恭子さん)

ほや木の記



其の十五 とかく父娘はすれ違ふ



桜の開花日が二転・三転した弥生も過ぎ、18歳で介護企業に就職したヘルパーさんも、早や3年。都会青年とのデートを楽しむ余裕も生まれてきている。「親だってボーイ・フレンドの一人ぐらいいなくっちゃ心配でしょ」と、ケロリとのたまう。当の父親との携帯での会話を、断片的にカリカチュア風に聞かせてくれる内に、父親の娘への心の揺れ動きと、戸惑いぶりがみえかくれしていて、マンガチックに[おやじ 親父と 威張るな親父、おやじ 昔は タダのガキ]の、子の心境とのすれ違いのトチリ方に、つい、ニヤリしたりする。

だが、社会に揉まれ、一定の年齢に達した時、親の心境は子に伝わるのかもしれない。

わが こあら村の自立はオッパイ離れとオムツ離れと、いたって穏やかな青嵐の中で、一年の幕開けを迎えている。

村長 拝